7　井上（いのうえ）　裕斗（ひろと）　　山梨県甲府市（こうふし）

企業との連携　伝統の継承　関係人口の創出

「山梨県の果実、野菜」の戦略的ブランド化

活動の経緯

山梨県は果樹農業が盛んで、関連産業もワインや観光果実園と多岐に渡るが、生鮮品の為に消費期限が短く通年での供給が難しかった。そこで、高級ジュースに加工することで、安定供給と高付加価値化を図ると共に、自治体や関係団体など、官民の連携で「山梨果実」のブランディングの確立に取り組む。

活動の概要

山梨県産の果樹や野菜を、無添加・無加糖・無濃縮・無加水・無調整・無着色の「６つの無」にこだわった賞味期限の長い高級ジュースに加工・販売。

ジュース製造の作業風景

山梨果実プレミアム葡萄ジュース

活動の成果、主な実績等

〇山梨県産の果実や野菜を広め、農業者の所得向上に繋げることを目的に、それらを原料としたジュースの企画、開発、販売を行う会社を、令和３年に設立。
〇贈答用の需要をターゲットに、賞味期限に一定の期間を設けた商品「山梨果実」を開発し、ＥＣサイトでの販売とＳＮＳでのＰＲを開始。売上げも好調で、高級ホテルとのコラボや大手グルメサイトでも紹介されるなどブランディングに成功。
〇甲斐市の農業法人と連携し、トマトの品種フルティカのみを使用した「甲斐赤坂プレミアムとまとジュース」を商品化。令和３年12月に、甲斐市と合同で商品発表会を行い、市のふるさと納税の返礼品にも登録されるなど、官民連携でＰＲ。